

# 中高生の英語学習に関する 実態調査2014 学年ごとの学習実態

根岸 雅史(東京外国語大学)・酒井 英樹(信州大学)・工藤 洋路  
(玉川大学)・加藤 由美子(ベネッセ教育総合研究所)・福本 優美子  
(ベネッセ教育総合研究所)

# 調査の背景

## 大規模調査

- 2008年「中学校英語に関する基本調査(教員調査)」
- 2009年「中学校英語に関する基本調査(生徒調査)」

## ヒアリング調査

- 2013年「中高生に対する聞き取り調査」
- 上智大学・ベネッセ英語教育シンポジウム2013

## 大規模調査

- 2014年 本調査

## ヒアリング調査

- 本シンポジウム 第4部「教員聞き取り調査」

# 本発表の焦点

- 『中高生の英語学習に関する実態調査2014』
- 2014年12月
  - ベネッセ教育総合研究所 (2014). 『速報版 中高生の英語学習に関する実態調査2014』<http://berd.benesse.jp/global/research/detail1.php?id=4356>
- 本発表
  - 回答傾向の学年間の比較に焦点をあてる。
  - 『速報版 中高生の英語学習に関する実態調査2014』(ベネッセ教育総合研究所, 2014)
    - 幼少期の英語体験・学び、小学校英語の学校外の役立ち感、授業における活動内容、学校外学習、習い事、英語を苦手と感じるようになった時期、つまずきについて、各学年の回答傾向を報告した
  - 本発表
    - さらに、授業の理解度、学校の授業の予習・復習、英語の学習観、外国や英語との関わり、自主的に英語に触れる活動、将来の英語使用に関する意識などについて、学年ごとの回答傾向を報告する。

# 調査の概要

- 「中高生の英語学習に関する実態調査2014」
- ベネッセ教育総合研究所
- 調査企画・分析メンバー
  - 根岸 雅史 (東京外国語大学)
  - 酒井 英樹 (信州大学)
  - 高木 亜希子 (青山学院大学)
  - 重松 靖 (国分寺市立第二中学校)
  - 工藤 洋路 (玉川大学)
  - 木村 治生 (ベネッセ教育総合研究所)
  - 加藤 由美子 (ベネッセ教育総合研究所)
  - 福本 優美子 (ベネッセ教育総合研究所)

# 調査の概要

- 調査テーマ
  - 中高生の英語学習の実態と意識に関する調査
- 調査方法
  - 郵送法による自記式質問紙調査
- 調査時期
  - 2014年3月
- 回答者
  - 中学1年生～高校3年生 6,294名
    - 中学1年生(1,057名), 2年生(1,028名), 3年生(996名)
    - 高校1年生(931名), 2年生(790名), 3年生(1,433名)
    - 不明 59名

関連資料：教育制度の動きと調査対象学年との関係

	小学校	中学校	高校	中1生	中2生	中3生	高1生	高2生	高3生
2006年度					小1生	小2生	小3生	小4生	小5生
2007年度	2008年3月 告示	2008年3月 告示		小1生	小2生	小3生	小4生	小5生	小6生
2008年度				小2生	小3生	小4生	小5生	小6生	中1生
2009年度	移行措置期間	移行措置期間	2009年3月 告示	小3生	小4生	小5生	小6生	中1生	中2生
2010年度				小4生	小5生	小6生	中1生	中2生	中3生
2011年度	完全実施			小5生	小6生	中1生	中2生	中3生	高1生
2012年度	小5生、小6生「外国語活動」必修化、週1時間、共通教材「英語ノート」	完全実施		小6生	中1生	中2生	中3生	高1生	高2生
2013年度		週3時間から週4時間に、900語→1200語へ	実施	中1生	中2生	中3生	高1生	高2生	高3生
2014年度			第一学年から5年次進行。「授業は英語で」	中2生	中3生	高1生	高2生	高3生	大学1
2015年度				中3生	高1生	高2生	高3生	大学1	大学2
2016年度				高1生	高2生	高3生	大学1	大学2	大学3
2017年度				高2生	高3生	大学1	大学2	大学3	大学4
2018年度				高3生	大学1	大学2	大学3	大学4	
2019年度				大学1	大学2	大学3	大学4		
2020年度				大学2	大学3	大学4			

中2生

本調査調査対象

速報版より

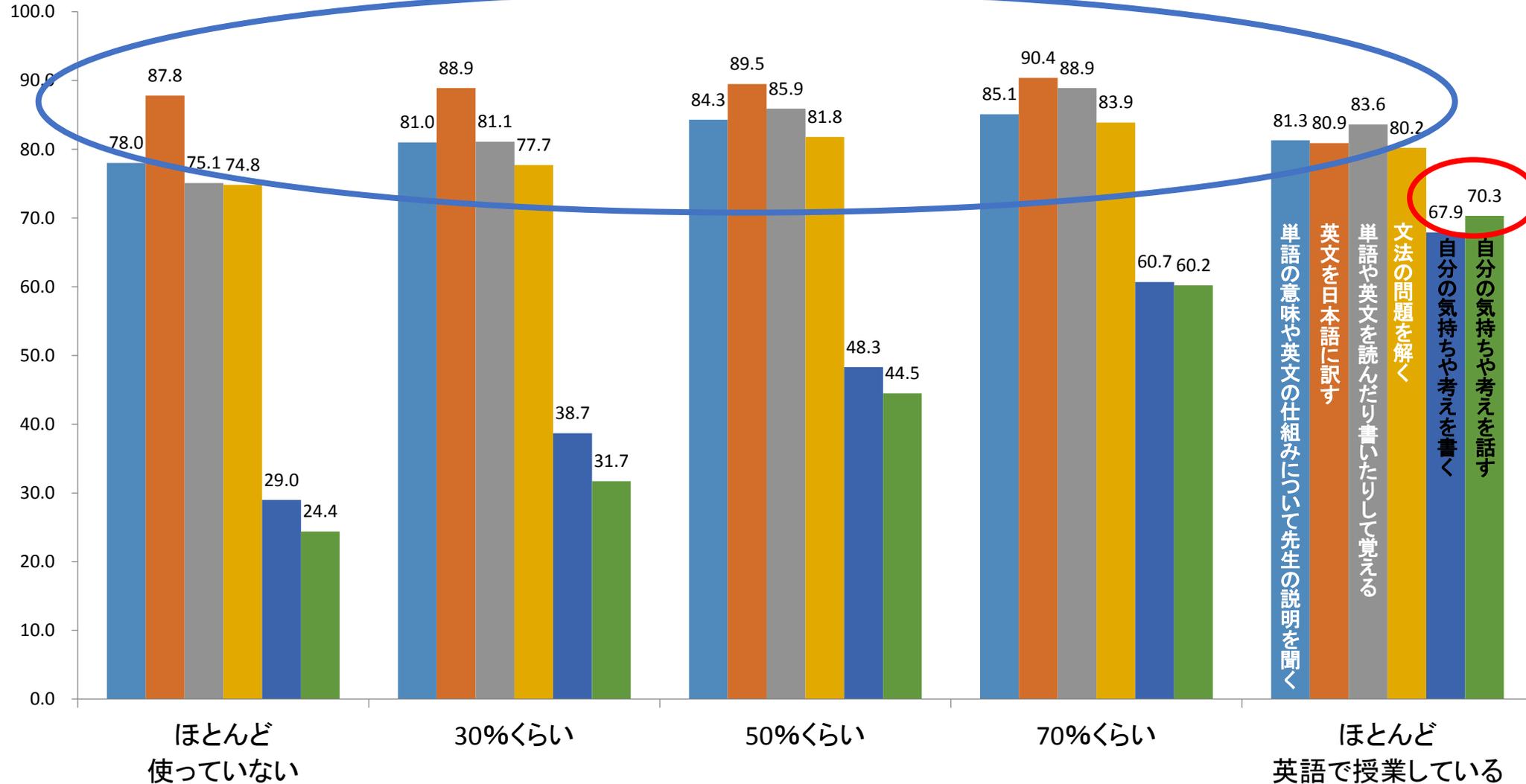
# 調査内容

- 中学校入学前の英語学習について(幼少期の英語体験・学び、小学校英語・小学校時の学校外学習の役立ち感)
- 現在の英語学習について(授業の理解度、授業における活動内容、先生の授業での英語使用、勉強時間、学校外学習、習い事、学校の授業の予習・復習)
- 英語学習に対する意識について(英語の好き・嫌い、つまずき、英語の学習観)
- 英語に関する意識や関わりについて(外国や英語との関わり、自主的に英語に触れる活動、英語の必要性、将来の英語使用に関する意識)

# 結果

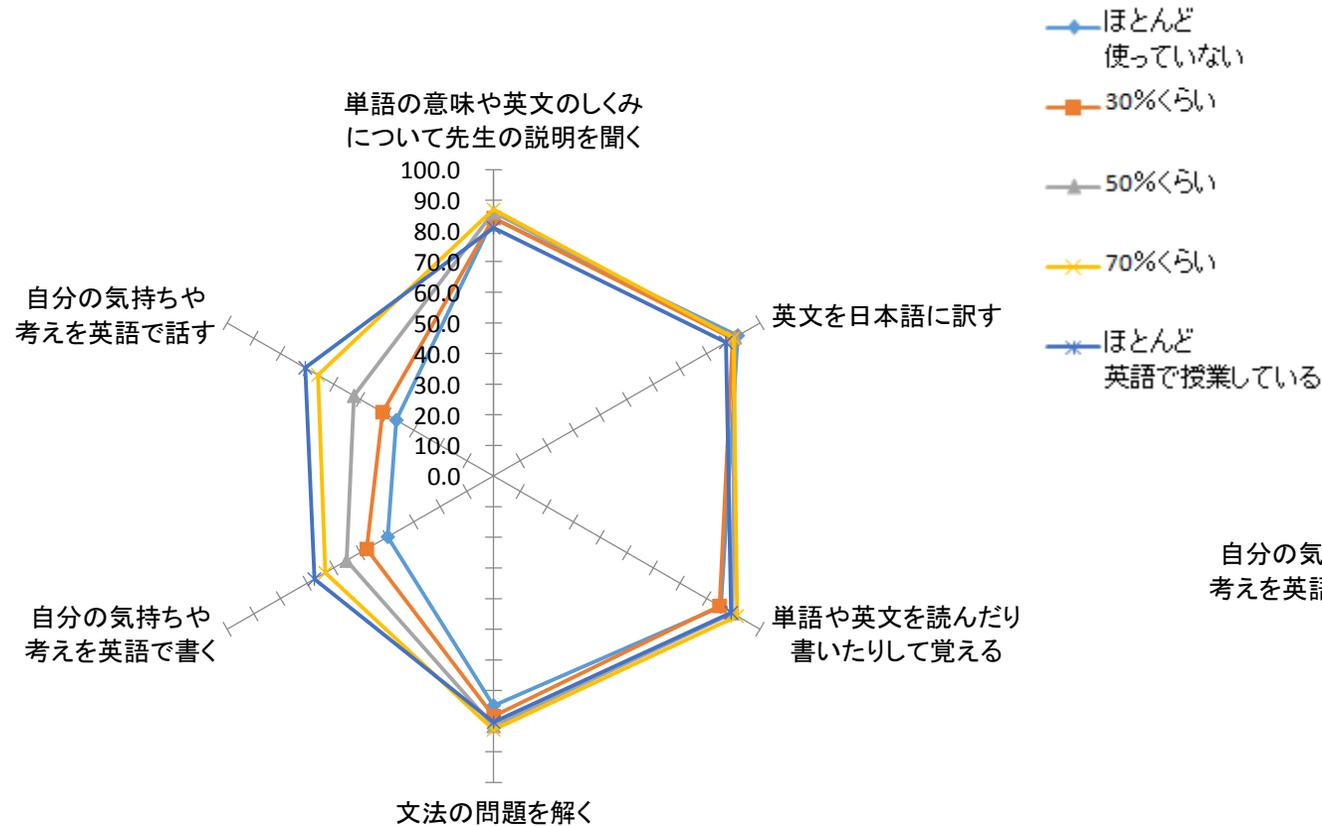
# 先生の英語使用割合と授業中の活動

\*「よくしている」+「ときどきしている」の%。



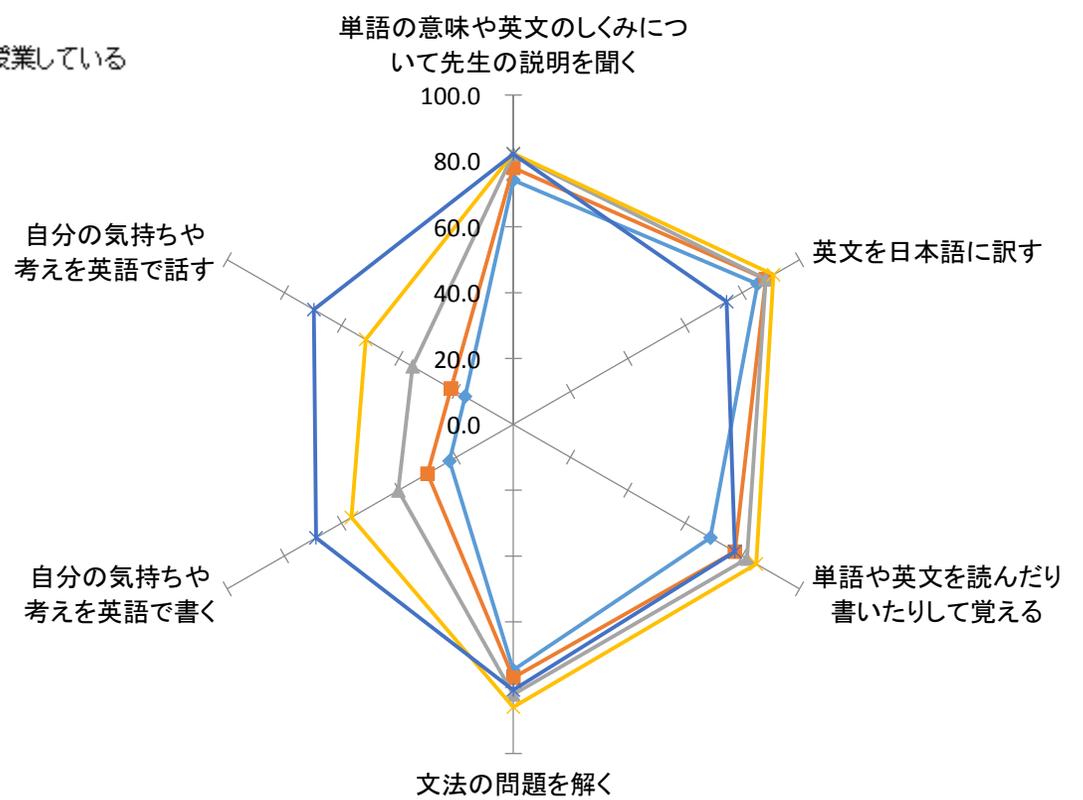
# 英語使用率と授業中の活動

\*「よくしている」+「ときどきしている」の%。

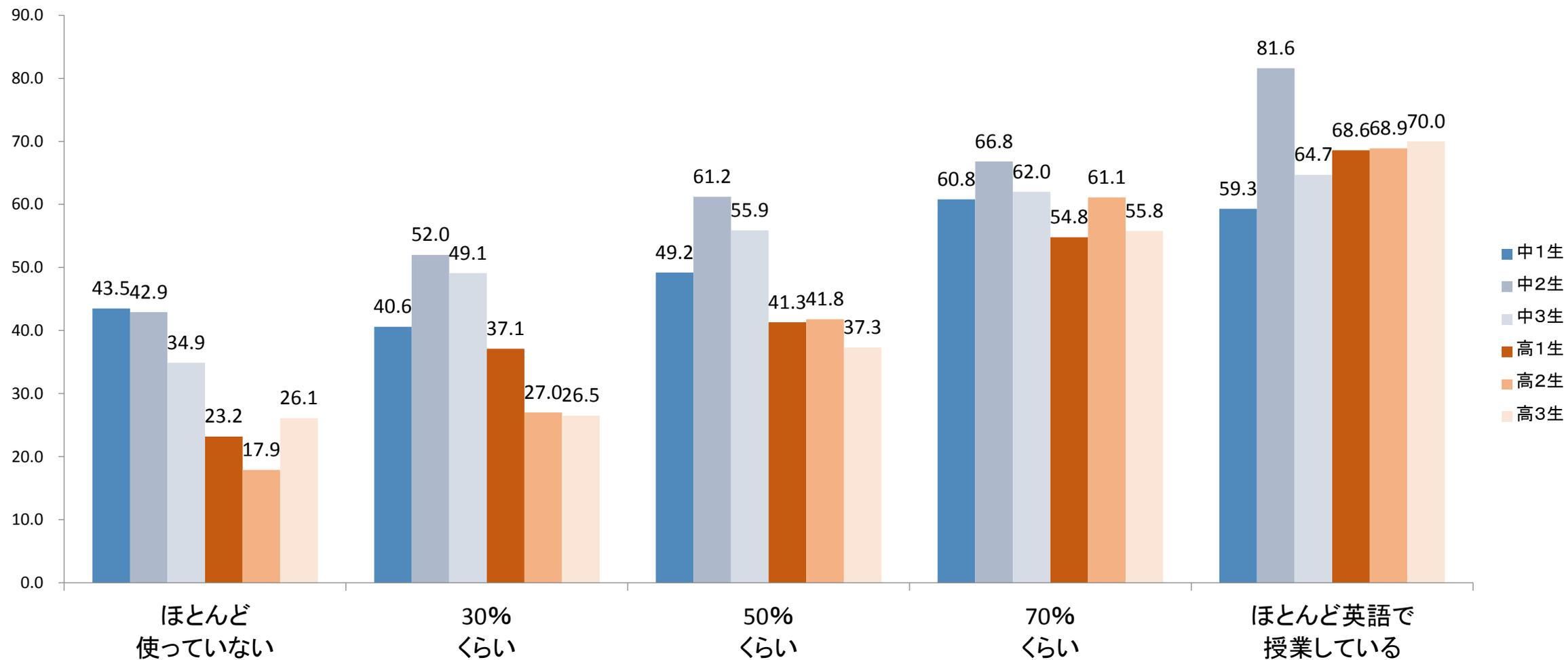


## 中学校

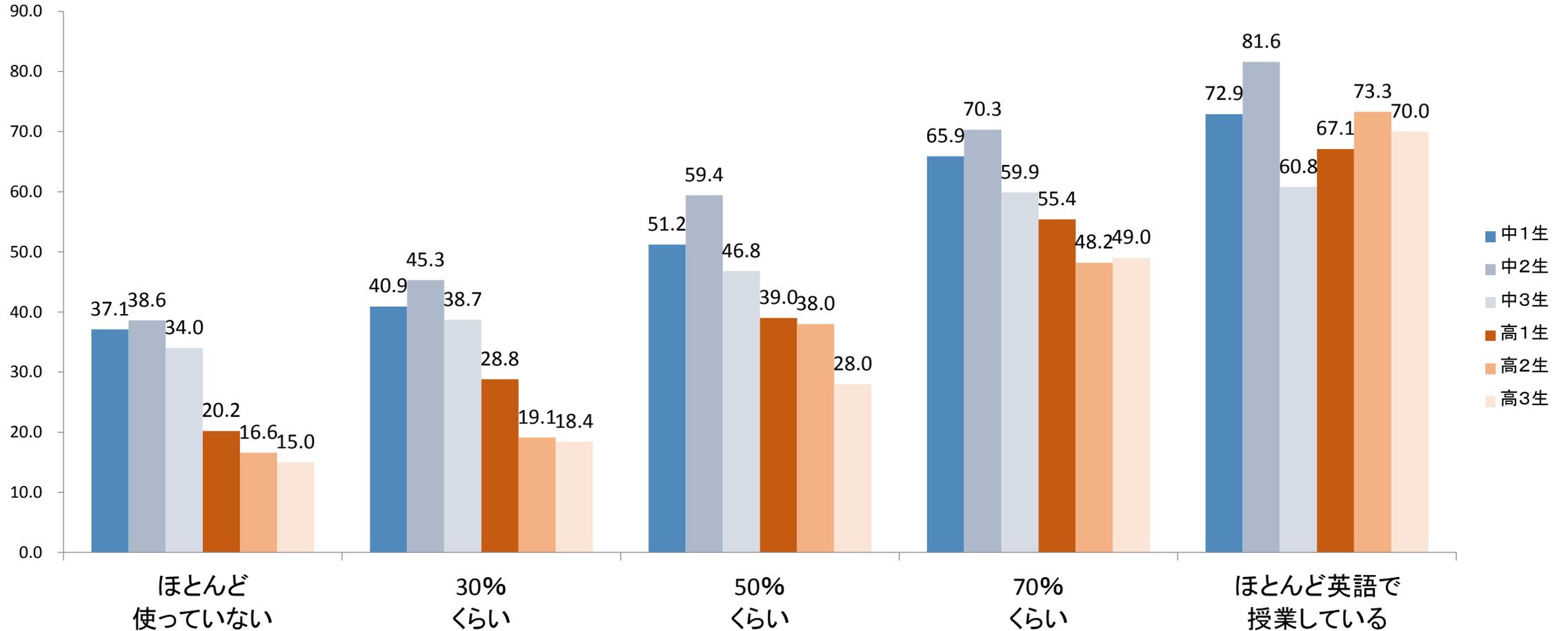
## 高校



# 英語使用率と 「自分の気持ちや考えを英語で書く」(学年別)

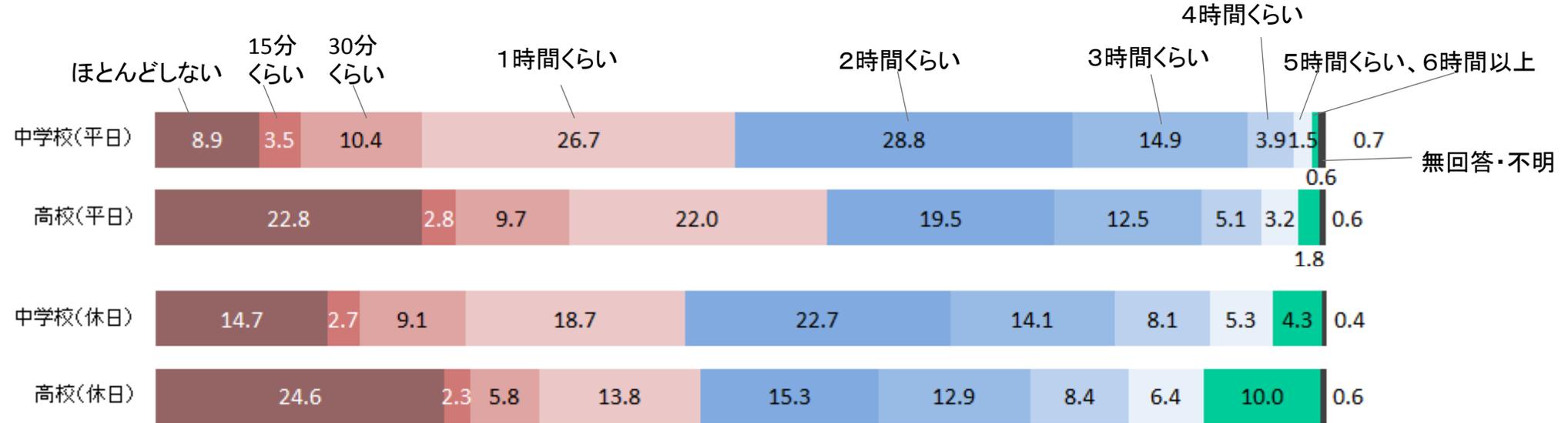


# 英語使用率と 「自分の気持ちや考えを英語で話す」(学年別)

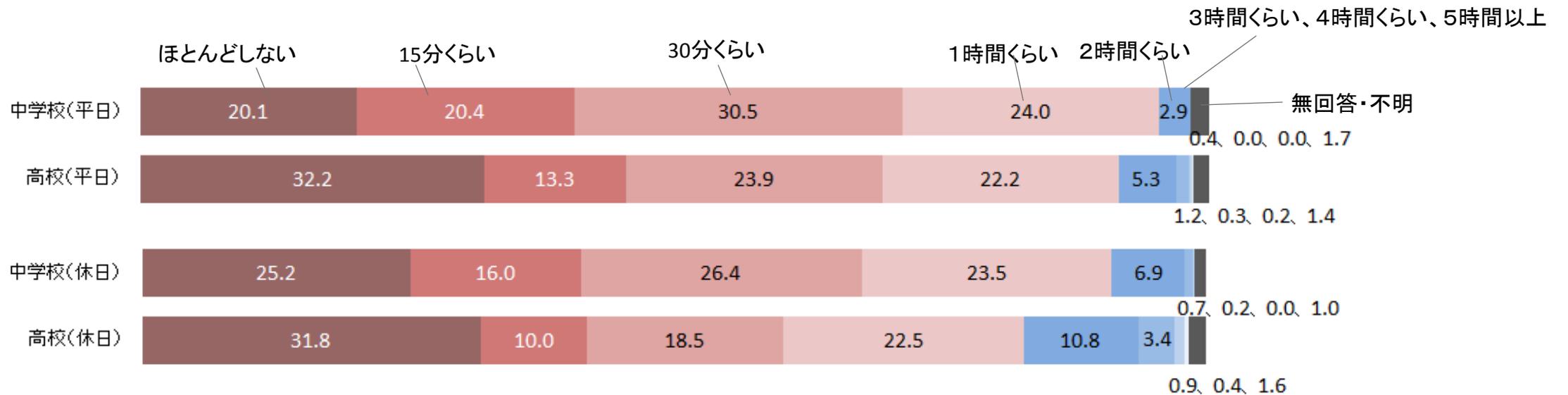


# 勉強時間(全体/英語)

## 勉強時間(全体)

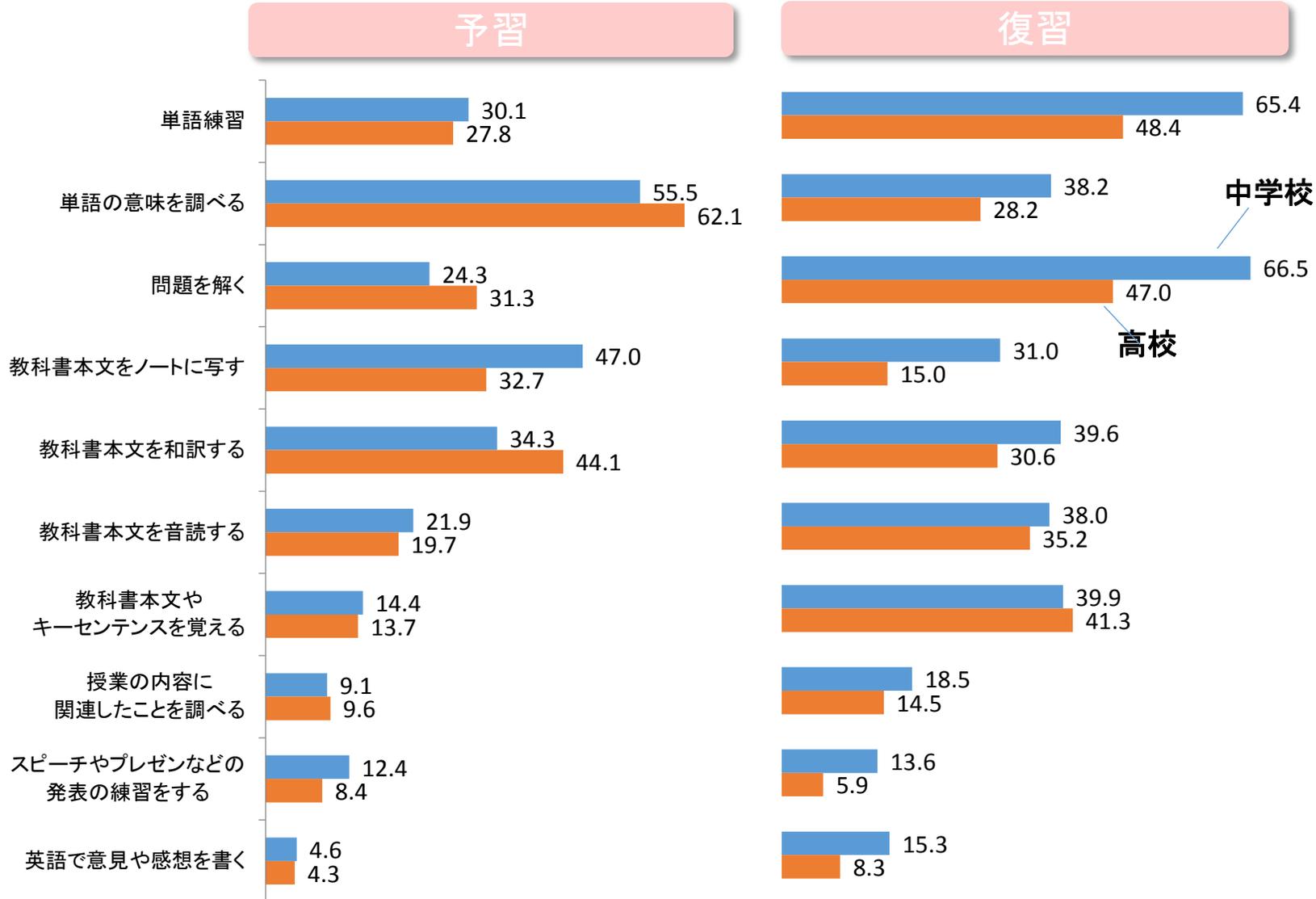


## 勉強時間(英語)



\* 全体の勉強時間と英語の勉強時間との関係で矛盾がおきないように処理している。(例: 全体の勉強時間が「30分くらい」だった場合、英語の勉強時間は30分以下。)

# 授業の予習・復習



**中学生の予習・復習TOP3**

**【予習】**  
 第1位 単語の意味を調べる (55.5%)  
 第2位 教科書本文をノートに写す (47.0%)  
 第3位 教科書本文を和訳する (34.3%)

**【復習】**  
 第1位 問題を解く (66.5%)  
 第2位 単語練習 (65.4%)  
 第3位 教科書本文やキーセンテンスを覚える (39.9%)

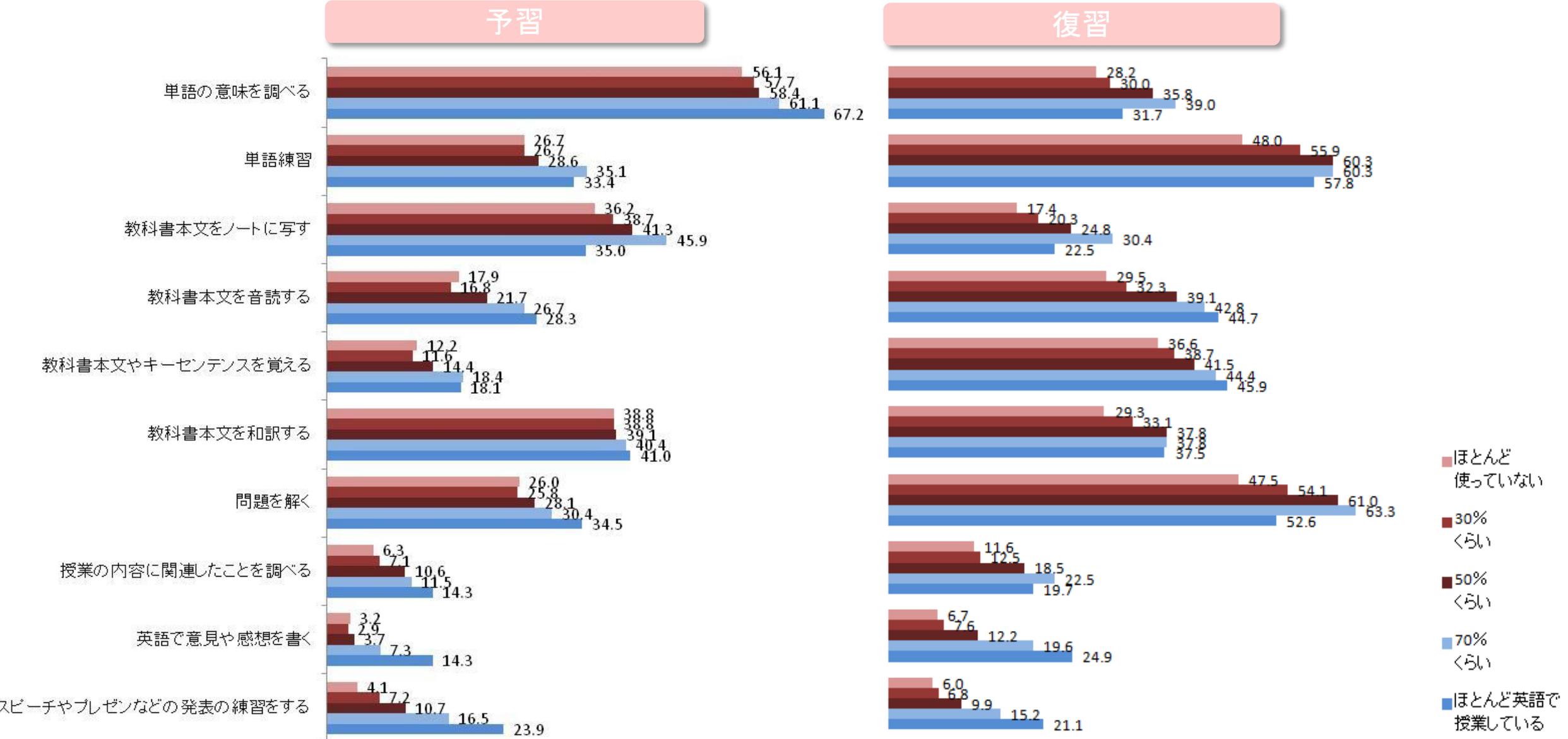
**高校生の予習・復習TOP3**

**【予習】**  
 第1位 単語の意味を調べる (62.1%)  
 第2位 教科書本文を和訳する (44.1%)  
 第3位 教科書本文をノートに写す (32.7%)

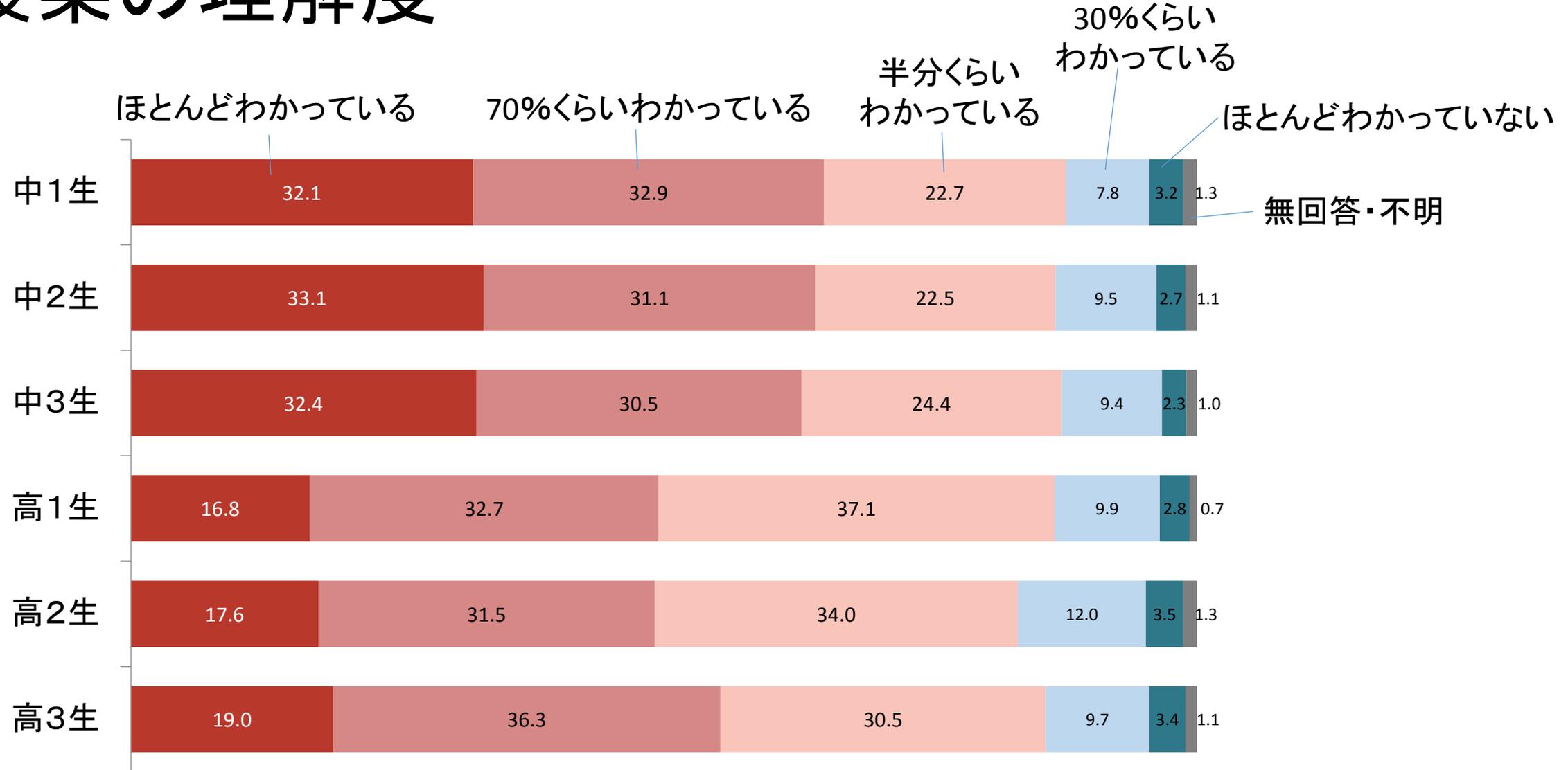
**【復習】**  
 第1位 単語練習 (48.4%)  
 第2位 問題を解く (47.0%)  
 第3位 教科書本文やキーセンテンスを覚える (41.3%)

\*「ふだん、学校の英語の授業のためにどのような勉強をしていますか」という問いで、「予習として」「復習として」「していない」のうちあてはまるものすべてに回答してもらった。  
 \*「していない」の数値は省略している。

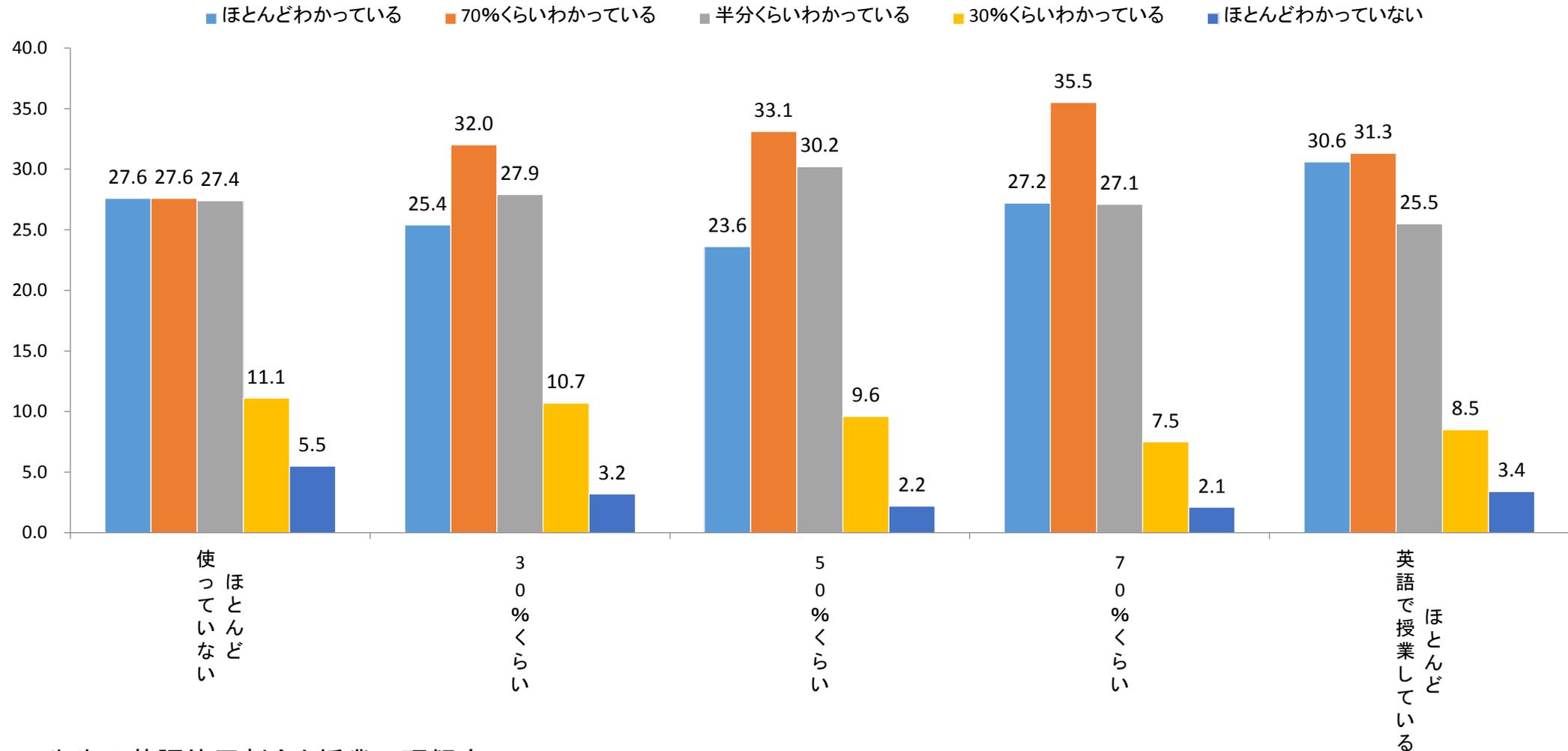
# 授業の予習・復習（先生の英語使用割合別）



# 授業の理解度

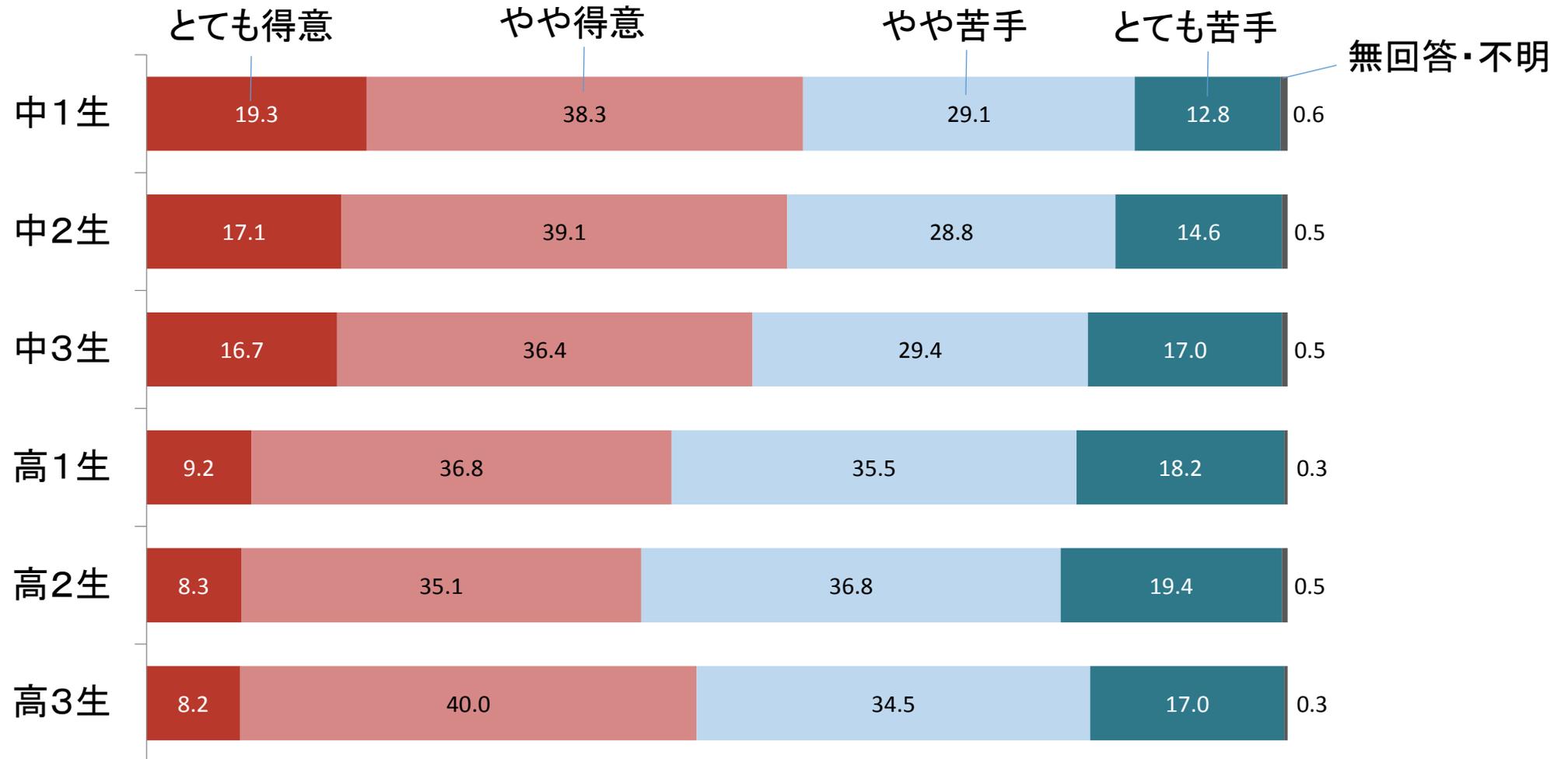


# 英語使用率と授業の理解度

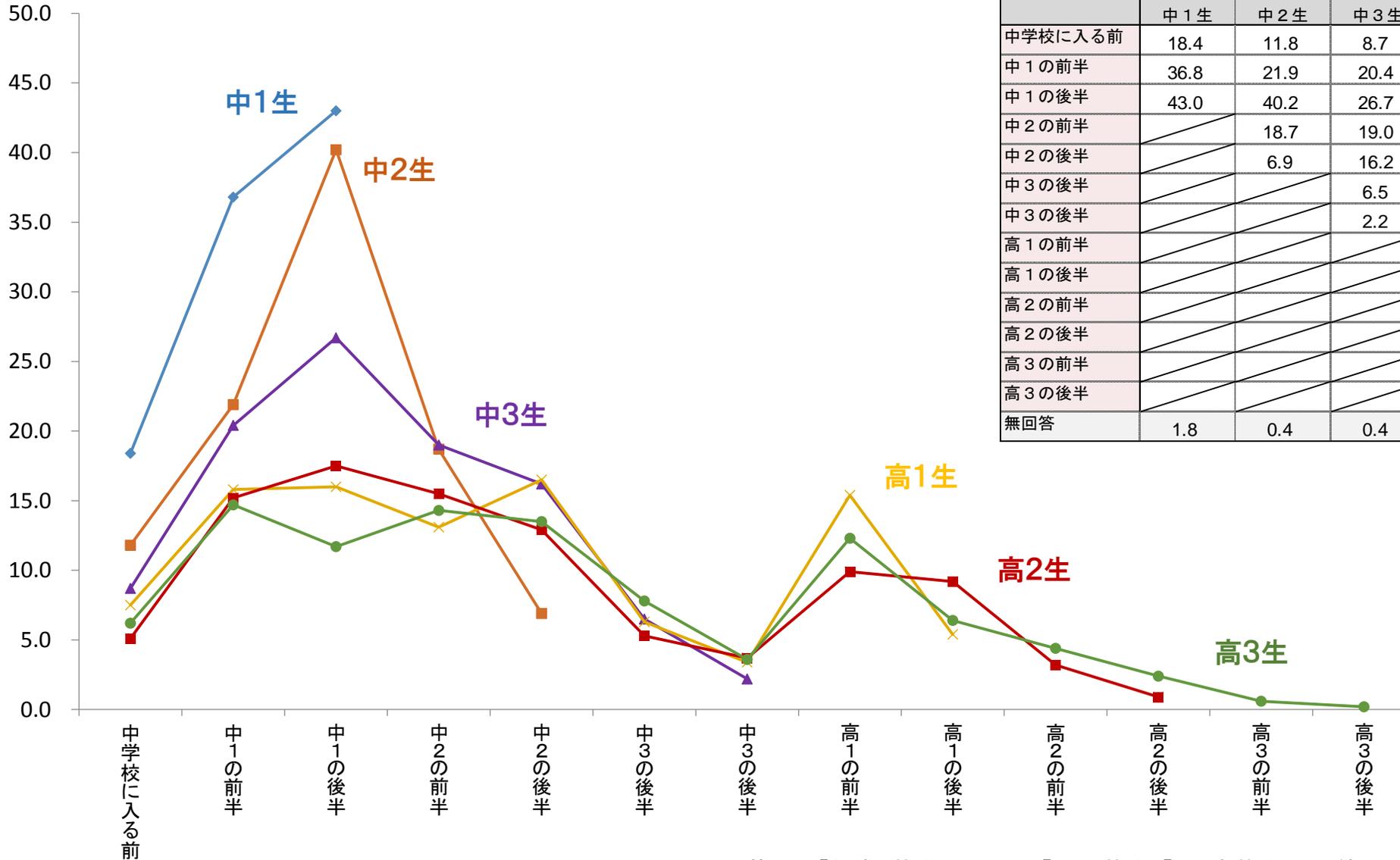


\* 先生の英語使用割合と授業の理解度

# 英語の得意・不得意(4件法)



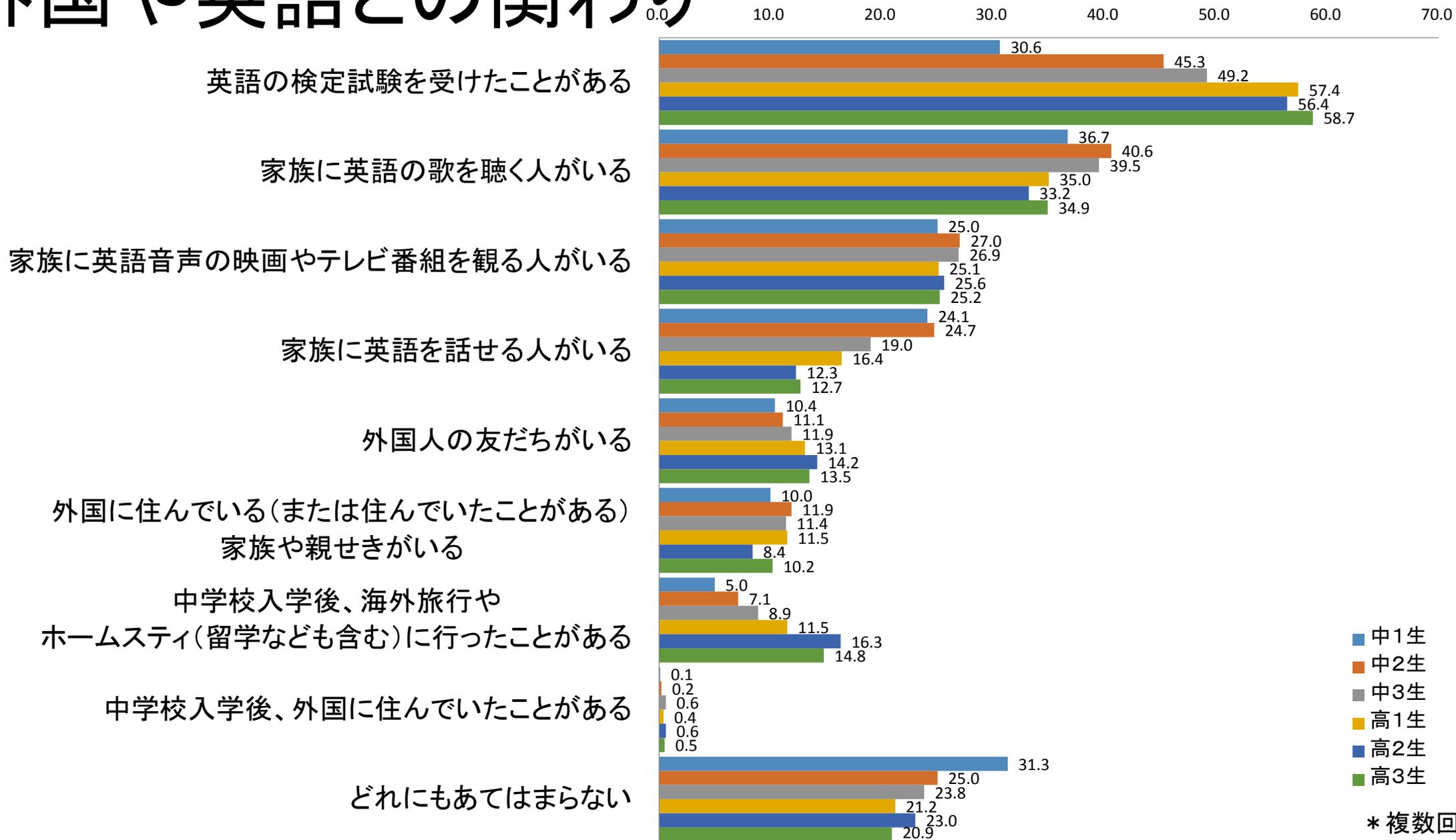
# 英語を苦手と感じるようになった時期



	中1生	中2生	中3生	高1生	高2生	高3生
中学校に入る前	18.4	11.8	8.7	7.5	5.1	6.2
中1の前半	36.8	21.9	20.4	15.8	15.2	14.7
中1の後半	43.0	40.2	26.7	16.0	17.5	11.7
中2の前半		18.7	19.0	13.1	15.5	14.3
中2の後半		6.9	16.2	16.5	12.9	13.5
中3の前半			6.5	6.3	5.3	7.8
中3の後半			2.2	3.4	3.7	3.6
高1の前半				15.4	9.9	12.3
高1の後半				5.4	9.2	6.4
高2の前半					3.2	4.4
高2の後半					0.9	2.4
高3の前半						0.6
高3の後半						0.2
無回答	1.8	0.4	0.4	0.5	1.6	1.8

\* 英語の「得意・苦手」について「やや苦手」「とても苦手」と回答した人のみ回答。

# 外国や英語との関わり



\* 複数回答。

# 英語を勉強する上で大切なこと

\* 10項目中3つまで選択。

